



vol. 9  
2018  
SPRING

# がけはし

桃山学院大学教育後援会だより

## 特集

◆ キャリアセンター主催 保護者向け就職説明会  
親と子の関わり方を考える  
◆ 現在の就職状況・傾向について

# 私達と一緒に 活動しませんか？

— 桃山学院大学教育後援会とは保護者の皆様の会です —

教育後援会は、保護者・保証人と大学とのかけはしとなり、  
お子様の学生生活をサポートするため、  
様々な活動を行っています。

只今、一緒に活動していただける方を募集しております。  
教育・就職懇談会にて各支部の役員まで、ご連絡ください。  
日程については、裏表紙を参照してください。

## 教育後援会の主な支援内容

<b>1</b> クラブ・サークル活動、 ボランティア活動、 課外活動等への支援	<b>2</b> 国際交流への支援 (国際ワークキャンプ、 海外研修等)	<b>3</b> 教育・就職懇談会 開催への支援 (全国14支部)
<b>4</b> 支部企画による 講演会等への支援	<b>5</b> 教育後援会経済 援助奨学金	<b>6</b> 広報誌「かけはし」 「ももやま」の発行

## C O N T E N T S

- |  |   |
|--|---|
| <b>1</b> 私達と一緒に活動しませんか？<br>CONTENTS  | 支部だより   |
| <b>2</b> 教育後援会 会長挨拶 大学との架け橋<br>学長挨拶 新しい社会で活躍するために必要となる力                      | <b>7</b> 大阪南／大阪北  |
| <b>3</b> 聖書の言葉<br>第17回「留学生振袖の会」開催  | <b>8</b> 兵庫／奈良・三重                                       |
| <b>4</b> 第57回 桃山祭<br>第13回 ビジネスプランコンテスト                                       | <b>9</b> 和歌山／京都・滋賀                                      |
| <b>5</b> キャリアセンター主催 保護者向け就職説明会<br>親と子の関わり方を考える<br>Congratulations!<br>卒業記念募金 | <b>10</b> 山口／九州   |
| <b>6</b> 第8回 ボランティア活動等発表会<br>100円朝食やっています。<br>2018年度 学年暦                     | <b>11</b> 広島／岡山   |
|  | <b>12</b> 山陰／四国   |
|  | <b>13</b> 北陸／東海<br>2017年度 教育・就職懇談会 特別編                  |
|  | <b>14</b> キャリアセンターからのお知らせ&就職情報<br>2018年3月卒 進路状況<br>編集後記 |
|  | <b>裏表紙</b> 2018年度 教育・就職懇談会／支部総会日程                       |



教育後援会  
会長 西田 秀治

保護者の皆様におかれましては、日頃より後援会活動にご理解とご支援をいただき誠にありがとうございます。また、今年度、桃山学院大学に入学されたご子息、ご息女にお祝いを申し上げますとともに、保護者または保証人の皆様方に心よりお喜び申し上げます。

本学の教育後援会は、半世紀以上の歴史があります。来年度は60周年を迎え、現在、約6,000人の会員を擁し、独立した組織として会員による自主的な運営・活動を行い、大学の教育の発展・充実に寄与してきました。

後援会活動の主旨は、「学生の健全な育成の支援、保護者へ大学の方針・取組みなどを知る機会の提供、保護者のご意見・要望の発信」等、大学と学生・家庭との連絡を緊密にし、教育活動を援助することにあります。またこれらにより、会員相互の親睦、連携を深めていくことができます。

本会は、運営を統括する本部と全国の14支部で構成され、主な活動としてはクラブ・サークル活動、留学等国際交流およびボランティア活動等の学生に対する課外活動支援並びにキャリア支援、全国各地で各支部によ

る講演会開催等の支部活動、並びに後援会日より「かけはし」、後援会ホームページ等の保護者への情報発信を目的とした広報活動を行っています。

新入生の皆様は、新たな期待に胸膨らませて大学生活をスタートされたとともに、一抹の不安もあるのではないかと推測いたします。毎年、6～7月に全国の各支部が支援し、大学の主催により教育・就職懇談会を開催いたします。この懇談会は、学生が立派に就学の実をあげられるように、大学と保護者が一体となって努力したいという願いのもと開催されるものです。多数の教職員の方々にご出席され、教育方針や就職活動に関する説明の後、懇談会が行われます。近年の就職活動は、我々保護者の時代とは、全く別物であるといっても過言ではなく、現在の状況を知らない、子どもから相談を受けても苦慮するかも知れません。子ども達が、不安なく4年間、大学生活を有意義に送れますように是非ともこの機会にご出席ください。

教育後援会は、保護者の立場より大学とご家庭の架け橋となり、学生の成長を願い大学の発展の一助となるよう活動して参ります。保護者の皆様の益々のご支援とご協力を賜りますよう、よろしくごお願い申し上げます。

## 新しい社会で活躍するために必要となる力



桃山学院大学  
学長 牧野 丹奈子

近年のAIの進歩には目覚ましいものがあり、2045年には総合的にAIが人間の能力を超えるとまで言われています。AIだけではありません。さまざまな技術革新が超スピードで進んでいるため、これからの社会はかつてなかったほど大きく変わります。では、新しい社会

で働くとき、どのような力が必要になるのでしょうか？ここでは2つのスキルを説明したいと思います。

第一の力はクリエイティブスキルです。何もないところから新しいものを創り出す力のことです。確かにAIも何かを生み出すことができますのですが、現在のAIのほとんどは過去の大量のデータにもとづいて学習し、そこから新しいものを創り出しています。ところが人は違います。人は過去のデータに頼らなくても、自分の意志をよりどころとしてゼロから新しいものを生み出すことができます。

第二の力は高度なコミュニケーション力です。たとえば何かを社会で実現するためには、人の賛同を得たり、説得したりしなければなりません。根回しやネットワークづくりが必要になるかもしれません。これらはAIには無理です。

ですから今後の社会で働くとき、これらのクリエイティブスキルと高度なコミュニケーション力が重要な鍵となります。これらのスキルは本を何万冊読んでも、それだけで身につけることはできません。クリエイティブスキルも高度なコミュニケーション力も身につけたかったら、現実の問題—特に答えがない問題に取り組むしかないので。答えがない問題に必死に取り組む過程が重要なのです。

そこで、桃山学院大学では多様なアクティブラーニングや体験プログラムを準備しています。これらの体験を通じて、自分なりのクリエイティブスキルや高度なコミュニケーション力を身につけてほしいと思います。

一人一人の学生が新しい社会で活躍できる人材となれるような教育に教職員一丸となって取り組んでまいります。よろしくごお願いいたします。

## 聖書の言葉

イエスは振り返り、彼らに従って来るのを見て、「何を求めているのか」と言われた。彼らが、「先生、どこに泊まっておられるのですか」と言うと、イエスは、「来なさい。そうすれば分かる」と言われた。  
(ヨハネによる福音書1章38～39節)

チャペル入口にある「SEQUIMINI ME(セクイミニ メ)」はラテン語で「我に従え」という意味です。これはイエス・キリストが宣教の初めに、ペトロとアンデレの兄弟を弟子として招き、彼らがそれに応えて一切を捨てて従ったときの言葉です。聖アンデレを守護聖人とする桃山学院のシンボル聖句です。

この話はイエスの生涯を記したマタイ、マルコ、ルカ(ルカでは、「我に従え」という言葉はありません)の3つの福音書にあります。ところが第4のヨハネ福音書では、かなり話が異なります。イエスに最初に出会うのは、洗礼者ヨハネの2人の弟子で、一人はアンデレですが、もう一人の名前は、最後まで記されません。この二人はイエスと出会い、彼の後を追います。するとイエスは振り返り「何を求めているのか」と弟子の思いを質問します。彼らは「先生はどこに泊まっていますか」と的外れ

な質問をしたようにみえますが、「どこにとどまるのか、どのような立位置にいるのですか」という質問のようにも思えます。イエスは「来てみれば分かる」、彼自身の行いや言葉を見れば分かると思えます。

「我に従え」は、神の子としての力強い宣言と理解できますが、一方で有無を言わさぬ命令調のようで抵抗を感じる人もいでしょう。ヨハネ福音書のように、人間の側の自主的、主体的な決断を問いかねられると、信頼されているという秘かな喜びを感じます。アンデレと共にいて無名とされた弟子は、今の私たちが、私たちがイエスとの出会いや決断へと招かれているということなのかもしれません。



チャプレン  
宮嶋 眞

2018年1月20日(土)

## 第17回「留学生振袖の会」開催

本部 藤原 昌子

着物の体験を通して留学生に日本の伝統文化を感じてもらい国際交流をしようとしたこの会も、今年で17回目を迎えました。国際センターのご協力のもと、石田易司副学長、宮嶋眞チャプレンにもご参加いただき、地域のボランティアや近畿各支部の保護者の皆様のご尽力で、9か国19名の留学生に着付け・ヘア・メイクをしていただきました。能楽師の舞と鼓「羽衣」や茶道部によるお点前もあり、総勢100名の皆様が一堂に会して、本学の建学の精神である「世界の市民」を実感した1日となりました。



### 留学生振袖の会に参加して

「留学生振袖の会」に参加させていただきました。私自身は今回で3回目ですが、教育後援会の先輩方をはじめ、たくさんの方々がボランティアで協力してくださっている姿を毎年見せていただき、ボランティアの精神を学んでいます。あらかじめ

兵庫支部 高木 桂子

番号で着物の写真を見ることができるよう準備されていたので、髪飾りが、着物に合った物を選ぶことができ、留学生の皆さんにも喜んでいただきました。色々なところで本学の国際交流への支援を感じました。



## 第57回

## 桃山祭

momoyama-sai

## 無料休憩所

大阪北支部 本間 信枝

2017年度の「桃山祭」は2日間の日程で行われました。寒い日ではありましたが天気は良く、楽しそうな学生達の元気ある姿に元気をもらったような気がします。

桃山祭最終日、今年も恒例の大阪南支部、北支部合同での「無料休憩所」をチャペル横にて開催しました。温かいお茶とお菓子を用意し、たくさんの皆様にご利用いただくことができました。



## 藤岡弘、講演会

## 「人生は挑戦と発見の旅～世界数十カ国を訪ねて～」

大阪北支部 藤本 洋子

藤岡氏は愛媛県上浮穴郡出身。幼少期は山の自然の中で育たれ、警察官の父から武士道精神を、華道・茶道をたしなむ母からは情深き心を学ばれたそうです。映画を観たのをきっかけに俳優をめざし、仮面ライダーや大河ドラマなどの数多くの映画やドラマに出演し活躍されています。現在では、俳優・タレント業のほか、日本の恵まれない子ども達への思いから世界へと、数多くの国々でボランティア活動を広げられています。

- ・自分のことより他の人のことを大切にという考え方
- ・芸名「藤岡弘、」の「、」の意味 『我 未だ完成せず』
- ・物事を熱く語る姿

その他にもたくさんのお話をしてくれました。その考え方や前向きなお姿に大変感銘を受けました。今後の藤岡弘、氏の活躍を期待し、応援していきたいと思います。

## ＜ キャンパス見学 ＞

大阪南支部 西京 洋子



一言で「驚きと感謝」のキャンパス見学でした。100台のパソコンが完備されている情報センターや裁判のイメージが醸し出される模擬裁判教室、優雅なAVルームや巨大図書館。総合体育館にはスポーツクラブに匹敵する充実したマシンがずらり並び、ボクシング・レスリング道場、温水プールなどの施設も本格的で、広い総合グラウンドはスポーツに没頭する学生にとっては魅力的です。キャリアセンターでは、就職支援として学生一人ひとりに担当者を設ける「個別担当制」を実施されています。

どの施設も清掃が行き届き、このような本学の素晴らしい環境に、学生の明るい未来への願いが込められているように感じました。



メイングラウンド

## 第13回

2017年12月10日(日)

## ビジネスプランコンテスト

大阪南支部 忠見 真由美

本学聖ヨハネホールにて開催されました。一次審査を経て選抜された11組(個人・グループ)38名の学生がコンテストに出場。10分間のプレゼンテーションの後、特別審査員から質問を受ける形式で進められていきました。事業プランや財務戦略等に工夫を凝らしたパワーポイント、熱のこもったアナウンスに圧倒されました。その中でも私は、「レンタル孫」が印象的でした。私自身両親と同居しており、孫は両親にとって励み・楽しみの一つになっています。財務計算も緻密でプロ顔負けでした。最後の講評では本学OBで特別審査員の方から「ビジネスは行動力」と激励の言葉が贈られました。学長賞は社会学部2年生 山本大河さんの「お年寄りの夢を叶える『福祉VR』」で、栄えある賞が授与されました。



## ビジネスプランコンテスト結果

- 【学 長 賞】** 山本 大河(社会学部2年生)  
「お年寄りの夢を叶える『福祉VR』」
- 【同窓会会長賞】** Café&Barゆらり(社会学部3年生)  
「空き店舗を利用した地域活性化事業」
- 【教育後援会会長賞】** 藤本 典子(国際教養学部3年生)  
「学生ベビーシッター」
- 【審査員特別賞】** 井方 優花(国際教養学部4年生)  
「音楽サイト〈レッスン検索〉」  
OTVTO(オッタ)(経営学部4年生)  
「レンタル孫」
- 【敢 闘 賞】** 櫻井コーポレーション(経営学部4年生)  
「障がい者雇用補助」  
なつくらい(経営学部3年生)  
「No Time lose 桃大生」  
木内 里衣子(社会学部3年生)  
「私らしく輝く! ~50代からの美しさ~」  
チーム自転車(経営学部4年生)  
「放置自転車の有効活用」  
山田ゼミ(経営学部3年生)  
「~C S F~ College students furnitures」  
Share happy(社会学部3年生)  
「T-G-P- GO-TO-2020-with- andrew」
- 【日本電通特別賞】** 櫻井コーポレーション(経営学部4年生)  
「障がい者雇用補助」

## キャリアセンター主催 保護者向け就職説明会

# 親と子の関わり方を考える

桃山学院大学 共通教育機構講師 長嶋 久恵

ここに紹介する2名は以前私が出会った学生です。

一人目は、好きな自動車に囲まれて仕事をしたいと自動車ディーラーの内定を取った学生です。母親の「大学まで出したのに…」の一言で内定辞退。それからは「母親が納得する会社に内定しなければならぬ」と目的が変わりました。結局、「当社でやりたいという意思が見えない」と面接で評価されず、就職活動は長引きました。

二人目は、有名大学出身で大手企業勤務の兄を持つ学生。幼少期より兄と比較され育ちました。ボランティアリーダーとして学内清掃に取り組み、周囲の信頼も厚いのですが、「これではだめだ。もっと頑張らないと」が口癖です。自分に自信が持てず「こんなダメな僕、いない方がいいですよ」と深夜3時にメールしてくる就職活動が続ききました。これらは「ねばならない」という認知の歪みで自分自身を縛り苦しんだ例です。ここから、「自信が持てない」「認めてもらいたい」という傾向が見えてきます。

こうした学生の自己肯定感を上げるための承認として、効果的なのがIメッセージ、Weメッセージです。Iメッセージとは、相手の行為や存在が自分に対しどのような影響を与えているかの伝え方です。例えば、「私はとても感心している。毎朝、ジョギングなんてなかなか続かないの

に、あなたは決めたことをやり遂げている」こう言われると、認めてもらえたと感じ、さらに続けようと思います。逆に、「ほら、今日もジョギングでしょ。自分で決めたのだから、さっさと起きなさい」と言われると「うるさい」となってしまいます。また、人は間接的に伝わってきたことの方が嬉しいという傾向があります。例えば母親から「お父さんがあなたの挨拶を褒めていたわよ」と言われると満更でもありません。ここで、「私もそう思っていたのよね。お母さんも嬉しいわ」といわれると皆から称賛を浴び、自分の行動が認められていると自信がつきます。これが、Weメッセージです。わが子だと思うと心配で根掘り葉掘り聞いてしまいがちですが、「言霊」といわれるように、言葉には力があります。そして、言葉に魂を込めるためには、自分の状態を知っておかなければなりません。寝不足や多忙、イライラは言葉に反映されてしまいます。「ダメ」「頑張れ」「早くしなさい」ではなく、昨日まではできなかったけれど、今日できていることは何だろう。こうした観察が相手を認め自信をつける言葉となります。

子どもたちが幸せに向かう道はひとりずつ違い、1本ではありません。兄弟でも同様ですし、私たちが思う道ではないこともあるでしょう。これを決めるのは本人自身です。

## Congratulations!

3月16日(金)、2017年度卒業証書・学位記授与式が、また、4月2日(月)、2018年度入学式が、総合体育館メインアリーナにおいて執り行われました。厳かな雰囲気の中、保護者をはじめ来賓、大学関係者等大勢の方々に見守られ、挙行されました。卒業生、そして新入生の皆さん、自分の夢に向かって新たなステージで頑張ってください。



## 卒業記念募金

教育後援会では、新卒業生の保護者を対象に、ご子女の卒業の記念として「卒業記念募金」をお願いし、学生の学習・研究環境や課外活動環境の整備のために支援を行ってまいりました。2017年度は体育館トレーニングルーム機器拡充への援助として、トレッドミル、リカンベイトバイクの寄贈、また、大学附属図書館環境整備への援助として展示用品(ディスプレイラックⅡ、コンボード、カタログスタンド)の寄贈を行いました。

なお、「卒業記念募金」の募集は、2015年度をもちまして終了しましたが、これまでご協力いただいた「卒業記念募金」は、学生たちのために大学キャンパスの様々な場面で活かされ、感謝をいただいています。



トレッドミル(左側)とリカンベイトバイク

# Volunteer Activity 第8回 ボランティア活動等発表会

和歌山支部 岩崎 結花

本学チャペルにて開催され、4団体の発表がありました。その一部を紹介いたします。

## 1. インド異文化・ボランティア体験セミナー

文化や習慣など日本と違う中で「何をやりに来たのだろう」と葛藤もありました。マザーハウスでの体験を通して、患者さんに献身的に寄り添うことの大切さ、目の前の人に愛で接することを強く感じさせられました。

## 2. 国際ボランティアプログラム「インドネシアCOP」

世界各国の学生達とともに、貧困の村で子ども達が快適に過ごせるよう考え、活動しました。

## 3. 国際ワークキャンプ(インドネシア)

児童養護施設では壁作りなど共通の目的に向かって、団結、協力することの喜びを得られました。

## 4. 「平成28年熊本地震」復興支援ボランティア

昨年度に引継ぎ、プール清掃やイベントの企画運営に取り組みました。熊本の現状を改めて知り、支援を継続していくことの大切さを知りました。

学生達の体験は、何事にも代えがたい素晴らしいものになることと思います。最後に石田易司副学長より「継続は力なり」繰り返すことによって、得られるものは非常に多い」と講評をいただきました。





# breakfast 100円朝食 やってます。

どこで食べられるの?

聖バルナバ館&聖マーガレット館2Fの食堂(各月交互)。8:30~9:30の時間帯で、1時間目の授業が始まる前に食べられますよ。マーガレット館のメニューは...

教育後援会では学生の食生活を少しでも手助けできるようにと、1食200円の支援をして「100円朝食」を提供しています。

100円朝食って?

100円で食べられる定食形式の朝ごはん。1日50食限定。メニューは日替わりです。

eat



肉団子のとろ〜り中華スープ      肉じゃが      豚汁

### 春学期

4月 2日(月)	入学式
4月 3日(火)	新生オリエンテーション
4月 4日(水)	春学期授業開始
4月 4日(水)~10日(火)	春学期履修登録
4月 15日(日)	創立記念日(休講)
7月 24日(火)	春学期授業終了
7月 25日(水)~8月 1日(水)	春学期末試験
	※7/28(土)・8/1(水)は予備日
8月 2日(木)	夏期休暇開始
8月 2日(木)~31日(金)	夏期集中講義期間 (学院一斉休暇期間を除く)
8月 7日(火)~8日(水)	春学期末追試験(予定)
9月 19日(水)	夏期休暇終了

\*変則授業のため休日を下記のように変更します。

[海の日] 7月 16日(月) → 5月 1日(火)  
 [秋分の日] 9月 24日(月) → 5月 2日(水)  
 [体育の日] 10月 8日(月) → 11月 15日(木)  
 [勤労感謝の日] 11月 23日(金) → 11月 19日(月)  
 [天皇誕生日] 12月 24日(月) → 振替休講日は無し

### 秋学期

9月 20日(木)	秋学期授業開始
9月 20日(木)~26日(水)	秋学期履修登録
9月 22日(土)	9月卒業証書・学位記授与式
11月 16日(金)~18日(日)	大学祭(休講)(予定)
11月 23日(金)	聖アンデレ日礼拝(予定)
11月 24日(土)	学院逝去者記念礼拝(予定)
12月 6日(木)	クリスマス礼拝(予定)
12月 24日(月)	冬期休暇前授業終了
12月 25日(火)	冬期休暇開始
1月 4日(金)	冬期休暇終了
1月 5日(土)	冬期休暇明け授業開始
1月 21日(月)	秋学期授業終了
1月 22日(火)~29日(火)	秋学期末試験
	※1/26(土)・1/29(火)は予備日
2月 5日(火)~6日(水)	秋学期末追試験(予定)
3月 15日(金)	卒業証書・学位記授与式

2018年度 学年暦

## 大阪南支部

支部長 池側 浩正



### 就職講演会を開催しました

2018年1月27日(土) 池側 浩正

恒例となりました大阪南支部主催の「就職講演会」を、本学ハイビジョンシアターにおいて開催しました。

毎年、同じようなテーマとならないよう配慮しているつもりでも、学生の就職活動体験談は、早くから準備を怠らず、まさに親である我々が考える理想の成功事例の紹介ばかりとなり、1、2年生の頃からインターンシップ、ボランティアにクラブ活動と、高い意識を持って取り組んできた成果を発表されるのが一般的でした。しかし、本学生の中には、人生で一度きりの学生生活を



エンジョイするあまり、遊びやアルバイトを優先し、就職活動とは無縁の生活を送ってきた人も少なくないはずだと考えました。そこで今年の講演テーマを、古いテレビ番組のタイトルをもじり、「就カツ! 早い子・遅い子・普通の子」として、就職活動に取り組むタイミングが普通より遅い学生にもスポットを当て、講演をしていただくことにしました。

ある意味では、本学キャリアセンターが提唱されていることを否定するような内容となってしまうのではないかと懸念しておりましたが、結果としては手前味噌かもしれませんが、ご講演いただいた講師の皆様のおかげで、全体として非常にまとまりのある内容となったと考えております。

基調講演をいただいたキャリアセンター 前澤暁課長が「早い子」「遅い子」の体験や思いをうまく引き出され、それぞれの学生のパーソナリティーの違いなどを際立たせてくださったのおかげで、見事に我々のお願した難題に答えていただいたと思えました。参加された保護者や学生から講師陣に熱心な質問が多く寄せられ、会場はいつまでも真剣な熱気に包まれていました。

## 大阪北支部

支部長 池田 哲也



### キャリアセンター&毎日新聞記者講演会

2018年2月18日(日) 高岡 友子

今回は点字毎日 佐木理人(さきあやと)記者、ならびにキャリアセンター 前澤暁課長を講師にお招きして、桃山学院大学梅田サテライトにて開催しました。

はじめに佐木記者から「知っていますか? 目が見えない、見えにくい人たちの生活や思い」についてお話いただきました。

#### ①目が見えないことで不自由な点

- 情報の入手(8割は目で入手するといわれている)
- 移動に壁がある(一人でできないため手助けが必要)

#### ②声をかける際に注意すべきこと

- 「何かお手伝いすることはありますか?」と聞いてほしい
- 声をかける時、肩をポンポンと叩いてもらわないと気がつかない
- 「あぶない」というだけでなく、なぜあぶないのかを教えてほしい
- 誘導時は引っ張らず、右肘や肩を持たせてほしい
- 駅のホームでは声をかけてほしい

視覚障害のある方に声をかけることに正直戸惑いがありましたがお話を聞いて声をかけてみようと思うようになりました。また、学生たちが目の不自由な方に出会った時、注意すべきことを伝えることで、声をかけやすくなるのではないかと感じました。



次に前澤課長から就活への取り組みについてご説明いただきました。「大学推薦を希望している企業が増えているので、キャリアセンターに面談に来てほしい。インターンシップや学内企業セミナーには、どんどん参加してほしい。積極的に参加すれば就職率は上がる。採用担当者なら、今大学でとても勉強を頑張っている人を評価する」などをお聞きました。

講師の方々より貴重なお話をいただき、大変有意義な1日になりました。

### ちょっとプチ紹介!

桃大生を支える梅田サテライトオフィス! 大阪北支部では、オフィスを利用して年数回、役員会や講演会を行っています。並びのE-MAビルはグルメ、ショッピング、映画館などの楽しみがいっぱい。施設の見学をして、一度支部の行事にも参加してみませんか?



## 兵庫支部

支部長 高木 桂子



### 就職支援講演会

2017年12月3日(土) 高木 桂子

本学梅田サテライトにて開催いたしました。

初めに、井田憲計副学長より「大学の現状や方針そして今の留学状況について」をテーマにご講演いただきました。本学の取組みの資料として小冊子を作ってきてくださり、国内外の体験プログラム・三位一体プログラム・各学部の取組み・卒業までのプロセスをまとめていただきました。参加された皆さんは共に資料を見ながら講演を聞くことができました。大学の学習や学生生活など、新入生の様々な面を教員・職員・上級生の三者でサポートする三位一体プログラムが進められていることがよく分かりました。また、学部別に特長をまとめられ、人を支える力や国際性を養う人を育成することなど、本学が色々な方面で活躍できる人材を育ててくださることを理解しました。

次に、キャリアセンター 前澤暁課長より「最近の進路状況と就職活動について」と題してご講演いただき、キャリアセンターによる就職活動の支援内容を詳しくご説明いただきました。

最後に、経営学部4年生山坂正信さん、国際教養学部4年生永井沙季さんより就職活動の体験談をお聞きしま



した。3年生の時からどのように取組まれたのか、計画を立てスケジュールを作り実行されたことやポイントなどを丁寧にお話していただきました。今回は、質疑応答で就職に関する質問がいくつもありましたが、その時にも体験を交えて保護者や学生の皆さんに分かりやすく教えてくださいました。

参加された方からは、「現役生の生の声がかうかがえて大変有意義でした」「参考になりました。帰ってすぐ、子どもに伝えたいと思います」との声をいただきました。次回は学生の方にもっとご参加願ひ、先輩の生の声を聞いてインターンシップや就職活動に生かしてもらいたいです。

## 奈良・三重支部

支部長 森本 眞弓



### 就職支援講演会

2018年1月28日(日) 森本 眞弓

例年がない寒さが続く今年1月末の日曜日に橿原市のすみれホールにおいて、奈良・三重支部の保護者や学生を対象とした就職支援講演会を開催しました。講師には、奈良県雇用政策課の度會係長をお招きし、奈良県内の就職状況等についてご講演いただきました。学生たちは大手志望、県外志向の傾向があること、県内本社の企業に関する知識が少ないこと、県内での就職を進めるためには地元企業を知る必要があり、そのための取組みとしてインターンシップの実施をしていることや離職の実態等についてお話いただきました。講演は平明で、また配布された資料も写真や図式が豊富に記載されていてわかりやすい内容でした。

後半は雰囲気が大きく変わり、正岡子規の子孫で正岡子規研究所を主宰されている正岡明様より、子規と奈良との所縁についてご講演いただきました。子規と奈良といえば「柿食へば 鐘が鳴るなり 法隆寺」の俳句が有名ですが、子規の随筆「くだもの」の中には、子規が奈良に滞在した折の記述があります。子規が奈良市内の旅館に宿泊した夜、宿の若い仲居さんが子規のために柿をむいてくれたこと、その時にちょうど東大寺の大釣鐘が鳴るという情景が美しく描かれています。

当日は寒い中、ご参加いただき本当にありがとうございます

いました。お蔭をもちまして、無事に終えることができました。重ねてお礼申し上げます。

最後になりましたが、奈良・三重支部長をしている森本眞弓です。どうぞよろしくお願ひいたします。



### ちょっとプチ紹介!

三重県名張市と奈良県の国境を流れる滝川の上流に、とても神秘的な赤目四十八滝があります。室生赤目青山国定公園の中心にあり、全長約4キロの渓谷です。また、こちらの人気者は何と言ってもオオサンショウウオでしょう。一度、足を運んでみてくださいね。

## 和歌山支部

支部長 平野 力也



### 第8回 就職支援講演会 「ももやま・わかやまのつどい」

2018年2月4日(日) 平野 力也

JR和歌山駅前の新橋ビルにて開催し、当日は、寒さ厳しい中、多くの方が参加してくださいました。

講師の方をお招きした講演では、最初にジョブカフェわかやまの高幣武嗣氏から、「就活するのに準備すること」「企業はどんな人を採用しようと考えているか」について、次にキャリアセンター 松本雄一氏からは、「今どきの就活と大学の就職状況」等についてお話をいただきました。続いて、国際教養学部国際教養学科4年生で、京都の金融機関に内定された新家英男さんからは、「就活体験談」を、最後にOBで地元の金融機関でご活躍中の谷口優美さんからは、「就職塾への参加や面接訓練の大切さ」について助言をいただきました。

その後、3つのチームに分かれてグループディスカッションを行いました。「インター



ンシップの参加は就職に有利か」「企業をチェックするポイントは?」「資格を持っていることは就活に有利か」「教職と就活は両立できるか」等の質問に講師の方がお答えくださるなど、会場は活発な質疑応答・意見交流の場となりました。参加者からは「就活に対する不安感が払拭でき気持ちが楽になった」「就活の流れ・進め方が良く理解できた」等の感想をお聞きすることができました。

当日、講師を務めていただいた方々には、大変お忙しい中、快く講演をお引き受けいただき誠にありがとうございました。



## 京都・滋賀支部

支部長 中路 敏之



### ご挨拶

中路 敏之

光陰矢のごとし、時間がたつのは早いものであったという間の4年間でした。教育後援会京都・滋賀支部の役員を4年、内3年は支部長を務めさせていただきました。その間、大学の教職員の皆様には大変お世話になり、誠にありがとうございました。

2017年度支部行事としては、6月24日(土)に教育・就職懇談会/支部総会を開催いたしました。また11月に桃山祭でのキャンパス見学、12月に第6回就職講演会を計画しておりましたが、いずれも参加希望者がおられなかったため、残念ながら中止する運びとなりました。



私自身本学のOBですが、私が在籍していた頃とは比べ物にならないほどの大学のフォロー体制に驚きました。息子も4年間悔いのない学生生活を送り、希望する旅行業界に内定を得ることができました。お世話になった方々に感謝申し上げると共に、本学の今後益々の発展をお祈り申し上げます。

### ちょっとプチ紹介!

国際教養学部国際教養学科4年 中路 広之

京都の中でも私の生まれ育った京都市左京区は大変活気のある街です。日本屈指の名門京都大学や同志社大学があり、学生が多くいつも賑わっています。京都は全国的にも意外とラーメンが有名な街でもあります。左京区の一乗寺には多くのラーメン店が軒を連ね「ラーメン街道」と呼ばれています。醤油から鶏白湯、豚骨、魚介系といったラーメンが揃い、どこのお店に入っても味は間違いありません。

また一乗寺から北上すると鞍馬や貴船があります。この地は秋になると紅葉狩りで日本はもちろん世界中からも多くの観光客が訪れ、賑わっています。鞍馬にある鞍馬寺は牛若丸(後の源義経)が修行をしたという伝説もあります。

そして左京区には世界遺産下鴨神社や銀閣寺もあります。銀閣寺から続く登山道を登ると京都の夏の風物詩「五山送り火」の一つとして有名な大文字山もあります。

このように左京区は1年を通して見どころがたくさんある、おすすめの場所です。

## 山口支部

支部長 大仲 若江



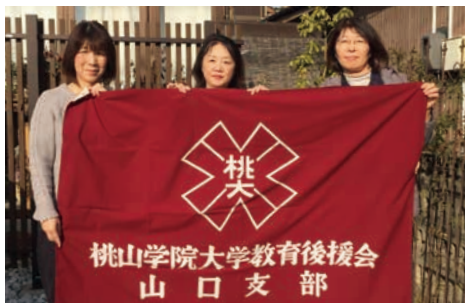
### ご挨拶

大仲 若江

2017年7月の支部総会におきまして、支部長に就任いたしました。分からないことばかりですが、支部役員、顧問にお力添えをいただきながら精一杯務めさせていただいております。どうぞよろしくお願いいたします。

私は3年前、教育後援会山口支部総会に主人と出席しました。それまでは大学を身近に感じられることはないと思っていました。しかし、参加してみて、大学の教育方針、就職の現状等のお話や個人別成績面談もあり、最新情報を得られるので安心しました。役員の皆様と出会えて情報交換もできました。

山口支部存続のために、大学そして保護者同士のつながりを大切に、学生たちが無事に大学を巣立っているよう、心から応援したいと思っています。



### 大学生生活を振り返って

藤田 祥代

コミュニケーションをとるのが少し苦手な息子が、新しい世界に羽ばたこうとしています。大学でいろいろな人との出会いや様々な経験を通して、少しは社会人に向けての心の準備が培われたのではないのでしょうか。大学生活は人生の通過点です。この経験を糧に今後の人生に活かしてほしいと願っています。

### ちょっとプチ紹介!

今年2018年は、明治維新から150年。「維新胎動の地 山口県」では、各地でイベントを行っています。また、県内には、最近話題になってきた、角島大橋、元乃隅稲成神社など、景色のすばらしいところが多くあります。ぜひ一度「おいだませ、山口へ!」



## 九州支部

支部長 天本 恭介



### 教育・就職サポート講演会

2018年1月28日(日) 天本 恭介

寒風吹きすさぶ1月最後の日曜日に、ホテルレオパレス博多において九州支部主催による、教育・就職サポート講演会を開催しました。今回は、かねてより要望の高かった牧野丹奈子学長からご講演いただきました。「大学生の授業参観」という題目で日ごろ学生たちがどのように学んでいるのかを、実際に保護者の方々に疑似体験していただくことで、大学へ通っている子どもたちへの理解と関心をさらに深め、今後の親子関係の深掘が図れればと考えて企画したものです。

講演の内容は、今後の「仕事」のあり方について、私たち保護者にもわかりやすい内容での講義で、「難しい言葉も出てきましたが、分かりやすいお話でした」「普段の大学での講義風景が分かりました」「子どもたちもこんな授業を聞いているのだなと実感できました」などの感想がありました。

また、大学や学生の近況について嶋田剛大学統括部長よりお話していただき、「桃山学院大学自体の自己分析がよくされていることが分かりました」などの声がありました。

キャリアセンターの永嶺敦史氏からは、学生たちが入学して卒業する間の就活ステップについて、「失敗しないための就活準備」という題目で、経済学部4年生田中雅人さんの就活体験談を含めて講演していただきました。「就活は1年生から重要ということが再認識できました」「入った時が出口という気持ちが必要ですね」「娘は、ちゃんとキャリアセンターに行っているのか心配」「子どもに伝えます」などの感想がありました。

九州支部は、広範囲に及ぶため会員の方になかなか参加いただけませんが、一人でも多くの方に参加いただけるよう、今後も魅力ある後援会活動を行っていきたいと考えています。



## 広島支部

支部長 西本 幸夫



### ご挨拶

西本 幸夫

会員の皆様、広島支部長の西本です。日頃は支部活動にご理解とご協力をいただきありがとうございます。

さて今回は、先日届いたエピソードをご紹介しますと思います。国際教養学部2年生のお父さんから、お手紙をいただきました。

「実は、娘が2月(2018年)に1か月間フィリピンのセブ島に短期留学することになりました。大学では提携していない所なので、娘が自分で探して決めたようです。昨年広島市で行われた支部講演会に講師として来られた、国際センターの大川さんに相談するよう伝えました。すると娘はすぐに、国際センターを訪ねたようです。その晩に電話があり、『大川さんに事情を説明した後すごく丁寧に

詳しく教えてもらえた、時間も忘れて気づいたら1時間もたっていた。大川さんと話ができて本当に良かった』と言って、喜んでいました。講演会で大川さんの講演を聞くことができたからこそだと思います」。

この手紙をいただいて強く感じたことは、大学から遠く離れた保護者でも、大学のことについてアドバイスできることです。子どもたちからはなかなか伝わってこない大学の情報を、私たち支部が保護者の皆さんに届けることが重要だと思っています。

私の娘も3月で卒業します。私も後援会役員を卒業しますが、今後とも広島支部をどうぞよろしく願います。

### 支部講演会開催

2017年10月22日(日)

〈講師〉 国際センター 大川 貴史 氏  
キャリアセンター 堀井 由貴恵 氏



## 岡山支部

支部長 矢吹 仁美



### ご挨拶

矢吹 仁美

岡山支部は60名余りの会員を有し、支部長以下15名の役員が活動しています。

最近では、1月28日に岡山シティホテル厚生町にて本学キャリアセンター 松山智樹氏、国際センター 大川貴史氏ご両名を講師に、「最新の就職状況について」「海外留学制度について」をテーマにそれぞれご講演いただきました。その後会場を移して、両講師を交えての懇談会と、誠に実のある有意義な時間を持つことができました。

また、昨年の全国支部長会議の折に、以前より複数の支部から要望がありました入学式で新入生保護者との接点を持つことについて、意見交流がなされました。その後本部で検討を重ねられ、支部への意向調査、大学との調整を経て今年度初めての試みではありますが、入学式当日に各支部のブースを設置し、保護者との出会いの場を設けていただく運びになりました。わずかな時間ですが、この機会を大切に岡山支部の新入生保護者の方々と有意義な時間を過ごしたいと考えております。

岡山支部の今後の益々の展開を期待しております。2年間に難うございました。

### 岡山支部講演会

2018年1月28日(日) 計盛 鹿代

2年ぶりに支部講演会を開催し、小雪の舞う中、県内各地から18名が参加してくださいました。講演内容はもとより、講師のおふたりの体験談やお人柄あふれる話しぶりに、あっという間の2時間でした。その後、懇談会を実施しました。はじめて参加された方もすぐに打ち明け、和気あいあいと話すうちにお互いに親密になりました。



### 参加者アンケートより

- 就職の話に夢中になりました。
- 就活や留学のリアルな話が聞いてよかったです。
- 温かい雰囲気が心地よく、みんなの輪が広がった感じがする。
- 留学についての気になっていたことが聞いてよかったです。
- 3年生だが、単位数が心配な時の就活はどうなるのか、聞いてよかったです。
- 私自身も留学してみたいと感じるほどの濃い内容でした。
- 役員になり、最初は不安もあったけど、だんだんと仲良くなり、協力して講演会を成功できよかったです。

## 山陰支部

支部長 恩部 優子



### 就職支援講演会

2017年10月28日(土) 恩部 優子

山陰支部の就職支援講演会の開催は、2017年度で3回目です。

今回、新たに地元企業の人事採用担当者を招き、ご講演いただきました。選考について普段なかなか聞くことのできない企業側の採用活動の「今」や、企業は学生をどう見ているかなど、「企業の生の声」を聞くことができ、Uターン就職の情報提供にも繋がりました。

また、本学キャリアセンター 奥健太氏からは「早期内定を獲得する学生の就職スケジュール」や「内定を獲得するエントリーシートの書き方」など、具体的な就職活動の進め方についてお話をいただきました。

就職活動体験談では、経済学部4年生神庭修さんの話に、会場の皆さんは熱心に耳を傾けておられました。就職活動を通して成長し自信が感じられる姿でもありました。

ふるさと鳥根定住財団およびふるさと鳥取県定住機構の方からは、Uターン就職を希望している学生に対し支援内容の説明をしていただきました。

今回の講演会に参加された保護者の方々からは、「本学の就職活動の支援制度についても聞くことができ、就職支援の充実に安心した」「地方にいと子どもの状況がよくわからないので、情報が分かって良かった」などの感想をいただきました。好評を得ることができ、

役員一同喜んでいきます。

2017年度の活動を来年度に繋げ、より一層多くの情報を発信できるよう役員一同頑張っていきますので皆様のご理解、ご協力をたまわりますようよろしくお願いいたします。また、講演会を開催するにあたり皆様のご協力に感謝いたします。



### ちょっとプチ紹介!

鳥取県境港市と鳥根県松江市の間にかかる橋を江島大橋と言います。某自動車会社のCMで有名になった通称べた踏み坂です。よく見る映像は、鳥根側側から見たもので勾配は6.1%。実は車で通過する際、べた踏みにしなくても安全に走行できます。

## 四国支部

支部長 石田 洋子



### 桃山学院大学の保護者面談に参加して

2017年11月18日(土) 工藤 護

大学祭初日、1年生保護者(近畿外)を対象として行われた個人別成績面談に参加しました。妻とふたり、香川から車で3時間程度、初めて娘の大学を訪問しました。小雨ながら広大なキャンパスが丘陵地に広がり、一面木々が紅葉する景観は疲れも忘れるくらい素晴らしいものでした。

午後2時からの面談を挟み、生協の100円朝食を試食し、同じ四国支部の方々とビーフシチューにオムレット、パン、サラダ、デザートメニューに「廉価で提供され、有難い」と感激しました。



午後からの個人面談では懇切丁寧な担当者のアドバイスを、親として一人暮らしの娘に対し安心も頼もしさも感じた次第です。

その後晴天になり、大学祭の模擬店が次々と出店され、多くの人で賑わう様子に大学本来の活気やフレッシュさを実感すると共に、ミッション系の雰囲気が娘の学び舎に相応しいかもと納得しました。

経済学部の娘はこの日のダンスサークルで踊る予定が小雨で中止となり、親子3人で買い物や談笑の時間が取れたこともいい思い出になりました。

### 教育・就職懇談会/支部総会開催

2017年6月17日(土)



支部総会



学年別懇談会(1年生)

## 北陸支部

支部長 松田 規美栄



### 就職講演会

2017年12月3日(日) 松田 規美栄

北陸支部では、何年かぶりに就職講演会を開催いたしました。保護者の関心のあることを役員会で話し合った結果、本学および地元石川の就職状況でしたので、そのことを踏まえ行いました。

教育後援会本部より 西村浩一書記が出席され、「現在の就職状況」「より良い就職活動」「企業の求める人材について」というテーマで、キャリアセンター 松本雄一氏、続いて石川県人材確保・定住推進機構ジョブカフェ石川 太郎田裕一氏にご講演いただきました。

学年ごとに学生は今何を身につけたら良いか、保護者はどのように接すれば良いかを詳しく、そしてわかりやすく説明していただきました。また、石川県では国内シェアトップ企業、グローバルトップ企業、ワークバランス企業も多く、石川は働きやすい環境がそろっている県

とのことでした。面接での学生への細かいアドバイスも大変参考になりました。

その後、経済学部経済学科4年生 宮下捷さんより、就職活動体験談をわかりやすくお話ししていただきました。保護者、学生の質問にも丁寧に答えられ、とても参考になりました。就職に対しての意気込みも感じ取れました。

最後の質疑応答で、それぞれの悩みも相談でき、とても良い交流の場になりました。今後保護者だけでなく、学生同志の集まりの場も設けたらという案ができました。

講師の方々、大変お忙しい中快く講演の依頼を引き受けてくださりありがとうございました。



## 東海支部

支部長 伊藤 克也



### 教育・就職懇談会

2017年6月10日(土) 本部長 西田 秀治

名古屋市キャスルプラザにおいて開催し、3家族4名の出席がありました。井田憲計副学長より大学の現状、名部圭一教務委員より単位履修について、伊藤憲司学生事務部長より、4年生の内定学生による体験談のビデオを交えて就職活動に関して説明いただきました。また、大学の設備、環境やゼミの内容等、活発な質疑がありました。

### 支部活動に関するお願い

東海支部は近年、支部役員を引き受けていただける方がなく、本部預かりとして運営していました。しかし、

今回の懇談会において、3年生保護者が引き受けてくださり、秋には全国支部長会議に出席いただきました。ただし、今後も継続して本格的な支部活動を行うためには、お一人では負担が大きいため、組織活動として限界があります。このような活動は、子どものためだけでなく、親の学習、再教育にもなり得る場です。18年度、東海地区の会員の方、ぜひ、支部役員としてお手伝いいただくことはできないでしょうか。



## 2017年度 教育・就職懇談会 特別編

例年、6～7月に大学の主催で教育・就職懇談会が開催されます。2017年度は全国14支部と愛媛県にて実施されました(愛媛県は地域懇談会)。また、11月には遠方にお住いの方々にもご参加いただけるよう、特別編として、大学と教育後援会が共催で、福井県、兵庫県

### 兵庫県(姫路市)に参加して

2017年11月5日(日) 高木 桂子

姫路キャスルグランヴィリオホテルにて、開催いたしました。初めに、井田憲計副学長より大学の現状について、パワーポイントを使って学部別に詳しく説明していただきました。次に自由懇談では、就職状況や大学生活等に

(姫路市)、広島県(福山市)に於いて開催いたしました(10月予定の沖縄県については、台風のため中止)。



ついて細かく説明いただき、保護者にとって実のあるものになりました。また、現実の厳しさも痛感しました。

井田副学長の大学の現状のお話では、本学が新入生に対して、授業や友達づくりなどいろいろな面で新しい取り組みを実践され、支援して下さっていることを感じました。

# キャリアセンターからの お知らせ & 就職情報

## 現在の就職状況・傾向について

2018年3月卒業生の就職活動環境は、文部科学省の就職内定状況調査でも過去最高の内定率を記録するなど学生有利の「売り手市場」となりました。本学の内定率も過去最高を更新する見込みで、大学に届く求人票総数は5年前に比べ倍増するなど企業の採用意欲は強く、秋以降も採用を継続している企業が年々増加しています。本学では株式会社NTTドコモや日本航空株式会社のような人気企業や、西日本電信電話株式会社や日本電気株式会社などの優良企業から内定者が出るなど、しっかりとした準備をしてきた学生にとっては良い採用環境だと感じます。一方で秋以降も就職活動を続けている学生や、4年生の秋以降に就活をスタートする学生も見られるなど、うまくいく学生と苦勞する学生の二極化も進んでいます。

2019年3月卒業予定者の就職活動環境は「売り手市場」が続くと思われませんが、理想の進路を勝ち取ることは簡単ではありません。少子高齢化が続く見込みであること、AIやロボット化の流れが進んでいること、経済のグローバル化の進展などから日本産業の構造が変わりつつあること、また就活のデジタル化によって採用の形が複雑になり人気企業に入るのがより難しくなっています。そのような環境の中で理想の進路を勝ち取るには

①大学生活を積極的に過ごしている、②自分で考えて行動している、③当たり前になっていることが当たり前できている、④社会に対して興味・関心を持つ、ということなどが重要になってきます。

また面接では「自己PR」や「大学生活で頑張ったこと」「ゼミでの学び」について聞かれることが多いのですが、漫然と学生生活を過ごしてきた学生は苦戦しており、そういう意味では大学生活の過ごし方が問われているといえます。これらのことを踏まえて本学では「キャリア教育」に力を入れており、例えば、キャリア教育科目の「キャリアデザイン」受講者の4年卒業率・就職率は未受講生に対して非常に高い数値となっています。これらの具体的な就職活動、準備のポイントは6～7月に開催される「教育・就職懇談会」にてお話しできればと考えています。



2018年2月 就活ザ・リアル



2017年12月 就職合宿



2018年2月 決起大会

## 2018年3月卒 進路状況 (2017年9月卒含む)

(2018.3.31現在)

卒業生数	1,332名 (※1,359名)
就職者数	1,138名 (※1,118名)
進学者数	15名 (※7名)
就職率	85.40% (※82.30%)

(※は昨年同時期)

## 2018年3月卒 就職者の内訳 (2017年9月卒含む)

就職者数		1,138名
内定	民間企業・福祉関係等(公務除く)	1,093名
	公務	45名
	うち福祉職	54名

## ●● 編集後記 ●●

「かけはし」vol.9をお届けします。発行に当たりご支援・ご協力をいただいた皆様に深く感謝申し上げます。

今号の特集記事は、キャリアセンター主催保護者向け就職説明会で基調講演をされた長嶋久恵講師に、就活における親と子の関わり方をテーマにご寄稿いただきました。我が子に自信を付けさせるIメッセージ、Weメッセージなどの言葉の伝え方は、私自身の学びにもなりました。2回目掲載の「100円朝食」は、メニューの写真で視覚的にもアピール。ポップでカラフルな仕上がりとなりました。

今後も教育後援会の活動を中心に種々の情報を発信していきます。どうぞよろしくお願いたします。

(教育後援会 広報 羽山 春美)

表紙写真：本学写真部

表紙題字：教育後援会 元副会長 佐藤 静子



## 2018年度 教育・就職懇談会／支部総会日程

2018年度も、桃山学院大学教育後援会の主要な活動の一環である「教育・就職懇談会／支部総会」が全国各地において以下のとおり開催されます。是非、ご参加ください。



開催日	支部(会場)	
6月3日(日)	大阪北	桃山学院大学
10日(日)	北陸	ホテル金沢
17日(日)	大阪南	桃山学院大学
	山陰	ANAクラウンプラザホテル米子
23日(土)	四国	リーガホテルゼスト高松
24日(日)	広島	ホテルJALシティ広島
	和歌山	アバローム紀の国
30日(土)	山口	山口グランドホテル
	京都・滋賀	京都タワーホテル
7月1日(日)	九州	ホテルセンターザ博多
	兵庫	神戸三宮東急REIホテル
7日(土)	東海	キャッスルプラザ
	岡山	アークホテル岡山
8日(日)	関東	新宿ワシントンホテル
	奈良・三重	橿原観光ホテル

教育・就職懇談会／支部総会のプログラムスナップを以下のとおりYouTubeに掲載しています。

ぜひ、ご覧ください。

<https://youtu.be/-kIOn4AhwkA>

## 桃山学院大学教育後援会

大阪府和泉市まなび野1番1号 TEL.0725(54)3131(代)  
URL <http://www.andrew.ac.jp/koyu/kouenkai.html>